



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 F I G株式会社 上場取引所 東・福
コード番号 4392 URL <https://www.figinc.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 雄司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 岐部 和久 (TEL) 097-576-8730
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	8,805	△14.3	317	△45.8	298	△49.2	295	△28.3
2023年12月期第3四半期	10,273	7.4	586	△28.5	587	△26.5	412	△22.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 386百万円(△9.5%) 2023年12月期第3四半期 427百万円(△3.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	9.78	9.65
2023年12月期第3四半期	13.68	13.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	17,449	9,862	55.7
2023年12月期	22,835	9,595	41.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 9,716百万円 2023年12月期 9,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	△11.3	360	△50.2	336	△53.0	275	30.8	9.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日(2024年11月14日)公表の「業績予想の修正及び中期経営計画の期間延長並びに上場維持基準の適合に向けた計画期間変更の検討開始に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期3Q	31,474,315株	2023年12月期	31,393,015株
2024年12月期3Q	1,218,622株	2023年12月期	1,218,496株
2024年12月期3Q	30,215,988株	2023年12月期3Q	30,130,141株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、Smart Societyの実現を目指しており、想像と技術と情熱で快適な未来を創造しています。

メインであるIoTセグメントは、IP無線やモビリティ関連サービス・ペイメントサービスを中心に堅調に推移しておりますが、ホテル関連サービスが苦戦しております。

マシンセグメントの半導体・自動車関連製造装置は、昨年からの半導体市場の過剰在庫からの需要回復を下半期からと想定しておりましたが、半導体市場は一部の最先端品を除いて車載向けと産業機器向けが低迷し回復はまだまだ模様で推移しており、また当期は自動車工場の稼働停止による減産も影響したことから、需要好転は2025年以降となる見込みです。

成長事業として位置付けているロボット関連では、大手の半導体メーカーや自動車メーカーの製造現場にAGV・AMR（搬送ロボット）の導入がすすんでおります。当初想定よりも市場全体の搬送ロボット導入ペースが緩やかであるものの、自動化が進むことは確実であり、積極的にロボットへの先行投資を継続しております。

当期は、グループ主力事業会社のうち、過去最高の売上高と売上総利益を見込む事業会社と半導体市場の在庫調整の影響などで業績苦戦している事業会社とに分かれておりますが、全体としては売上高が期初予想を下回って推移しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,805百万円（前年同期比14.3%減）、営業利益は317百万円（同45.8%減）、経常利益は298百万円（同49.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は295百万円（同28.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① IoT

タクシー向けサービスが好調に推移しております。

IP無線、モビリティ関連サービスとペイメントサービスは好調に推移しているものの、前期よりホテルマルチメディアシステムと通話録音サービスの苦戦が続いております。

また、IP無線の自治体向け需要獲得や物流向けのサービス開発をすすめております。

この結果、外部顧客への売上高は6,073百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は761百万円（同14.4%減）となりました。

② マシン

足元では、半導体市場の在庫調整の需要回復の遅れや自動車工場の稼働停止による減産の影響により業績は苦戦しておりますが、受注ベースでは回復の兆しがみえてきました。

搬送ロボットも新規で大手半導体メーカーへの導入が決定するなど、装置とロボットの連携による自動化向けの市場獲得を目指して事業転換を図っております。

この結果、外部顧客への売上高は2,670百万円（同29.9%減）、営業利益は272百万円（同33.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、17,449百万円となり、前連結会計年度末と比べ5,386百万円減少しました。これは主に投資有価証券が539百万円増加したものの、リース投資資産が2,756百万円減少したこと及び受取手形、売掛金及び契約資産が1,824百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、7,586百万円となり、前連結会計年度末と比べ5,654百万円減少しました。これは主に転換社債型新株予約権付社債が500百万円増加したものの、短期借入金が1,401百万円減少したこと及び1年内返済予定の長期借入金並びに長期借入金が4,557百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、9,862百万円となり、前連結会計年度末と比べ267百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が144百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表した連結業績予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(2024年11月14日)公表の「業績予想の修正及び中期経営計画の期間延長並びに上場維持基準の適合に向けた計画期間変更の検討開始に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,203	2,687
受取手形、売掛金及び契約資産	5,860	4,035
リース投資資産	4,268	1,511
棚卸資産	2,405	2,431
その他	552	530
貸倒引当金	△74	△69
流動資産合計	15,215	11,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,904	1,067
土地	1,753	763
その他(純額)	620	616
有形固定資産合計	4,278	2,446
無形固定資産		
のれん	224	180
その他	552	596
無形固定資産合計	776	776
投資その他の資産		
投資有価証券	1,335	1,875
繰延税金資産	175	185
長期未収入金	881	880
その他	181	166
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	2,564	3,098
固定資産合計	7,620	6,321
資産合計	22,835	17,449
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,273	991
短期借入金	2,530	1,128
1年内返済予定の長期借入金	1,455	1,161
未払法人税等	100	162
未払消費税等	257	418
賞与引当金	51	229
製品保証引当金	40	42
その他	936	631
流動負債合計	6,645	4,767
固定負債		
長期借入金	6,301	2,037
転換社債型新株予約権付社債	—	500
役員退職慰労引当金	71	29
退職給付に係る負債	143	170
繰延税金負債	48	81
その他	31	0
固定負債合計	6,595	2,818
負債合計	13,240	7,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,044	2,059
資本剰余金	4,022	4,037
利益剰余金	3,484	3,629
自己株式	△312	△312
株主資本合計	9,238	9,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207	295
為替換算調整勘定	7	7
その他の包括利益累計額合計	215	303
新株予約権	124	125
非支配株主持分	16	20
純資産合計	9,595	9,862
負債純資産合計	22,835	17,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	10,273	8,805
売上原価	7,250	6,003
売上総利益	3,023	2,802
販売費及び一般管理費	2,436	2,484
営業利益	586	317
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	8
補助金収入	8	7
その他	37	6
営業外収益合計	53	23
営業外費用		
支払利息	32	29
その他	19	13
営業外費用合計	52	42
経常利益	587	298
特別利益		
固定資産売却益	—	212
投資有価証券売却益	70	—
特別利益合計	70	212
特別損失		
和解金	57	—
特別損失合計	57	—
税金等調整前四半期純利益	600	511
法人税、住民税及び事業税	266	224
法人税等調整額	△81	△12
法人税等合計	184	212
四半期純利益	416	299
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	412	295

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	416	299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	87
為替換算調整勘定	10	0
その他の包括利益合計	11	87
四半期包括利益	427	386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	421	382
非支配株主に係る四半期包括利益	5	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年3月28日 定時株主総会	普通株式	300	10.00	2022年12月31日	2023年3月29日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額には、グループ創立20周年・新規上場10周年の記念配当5.00円を含んでおります。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年3月26日 定時株主総会	普通株式	150	5.00	2023年12月31日	2024年3月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	I o T	マシーン			
売上高					
外部顧客への売上高	6,277	3,810	10,088	185	10,273
セグメント間の 内部売上高又は振替高	19	191	210	△210	—
計	6,297	4,001	10,299	△25	10,273
セグメント利益	889	410	1,300	△713	586

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額185百万円は、主にマンション等の不動産賃貸収入であります。

2. セグメント利益の調整額△713百万円は、主にマンション等の不動産賃貸収入に係る利益及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	I o T	マシーン			
売上高					
外部顧客への売上高	6,073	2,670	8,743	62	8,805
セグメント間の 内部売上高又は振替高	48	80	129	△129	—
計	6,122	2,751	8,873	△67	8,805
セグメント利益	761	272	1,034	△716	317

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額62百万円は、主にマンション等の不動産賃貸収入であります。

2. セグメント利益の調整額△716百万円は、主にマンション等の不動産賃貸事業に係る利益及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、区分して記載していた「スマートシティ」につきましては、2024年3月29日に株式会社MIRAIにスマートシティ事業の主要資産を譲渡したことにより、第1四半期連結会計期間より「調整額」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	305百万円	346百万円